

ファーステージ ダブルロールスクリーン 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書を良くお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みいただいたあとは、大切に保管してください。



●お取付けになる前にお読みください。

■取付注意

- ・取り付けの際、製品等の落下にご注意ください。
- ・付属のビスは木部用です。木部以外（石膏ボード・コンクリート・鉄板等）への取付けはできません。
- ・下地の木部の厚さは、2 cm以上必要です。
- ・天井付けの場合、奥行きは6 cm以上必要です。
- ・屋外や浴室等、湿気の多い所では使用しないでください。
- ・取付けの際、サイドブラケットを外したり、ダイヤルを回してむやみにローラーパイプを外したりしてしまうと、パイプ内部のばねの巻きが解除してスクリーンが巻き上がらなくなります。
- ・説明をよく読み、その手順に従って取付けを行ってください。

■取付注意

- ・お子様をロールスクリーンで遊ばせないようご注意ください。製品の落下等により思わぬ事故を招く恐れがあります。
- ・火のそばでは使用しないでください。スクリーンやコードが燃えてりして危険です。
- ・ロールスクリーンにものをかけたりぶら下がったりしないでください。
- ・風が強いときにはスクリーンを上げるか、窓を閉めてください。
- ・ロールスクリーンに衝撃（物をぶつける、振り回す等）を与えないでください。
- ・ロールスクリーンは分解しないでください。
- ・カーテンレールへの取付けは出来ません。

●お手入れ方法

- ・日頃のお手入れは、ハンディモップ等でほこりを取払ってください。
- ・水気のかかる場所ではご使用にならないでください。生地にシミ等が発生する場合があります。
- ・結露に触れる場所ではご使用にならないでください。生地にシミ等が発生する場合があります。
- ・窓を開けての直射日光に生地を当てないでください。生地が極端に退色・変色する場合があります。
- ・生地を除く汚れがひどいときは中性洗剤を薄めたものをご使用ください。また洗剤を使用した後は必ず水拭きをして、洗剤成分をきちんと拭き取ってから乾かしてください。住宅用中性洗剤の中には洗浄力が強いものも多いので台所洗剤をおすすめしています。

保証書

取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、商品の引き渡し日より2年間は無料で修理をさせていただきます。（生地部は対象外）但し、「コード類」につきましては、無償修理期間を商品の引渡し日より1年間とさせていただきます。
外観不良につきましては、商品の引渡し後7日以内にお申し出ください。
下記の弊社事業所、又はお買い上げ店にお問い合わせください。

* 次のような場合は無償修理期間内でも有料修理となります。

- ・取付上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
- ・機能喪失を伴わない意匠劣化。（さび、樹脂部分の変質、変色、塗装の退色、かびなど）
- ・天然素材の特性による現象。（例 木部の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜けなど）
- ・建築躯体の変形など製品以外に起因する不具合。
- ・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障及び損傷。
- ・特殊環境（極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等）による損傷。

日本製

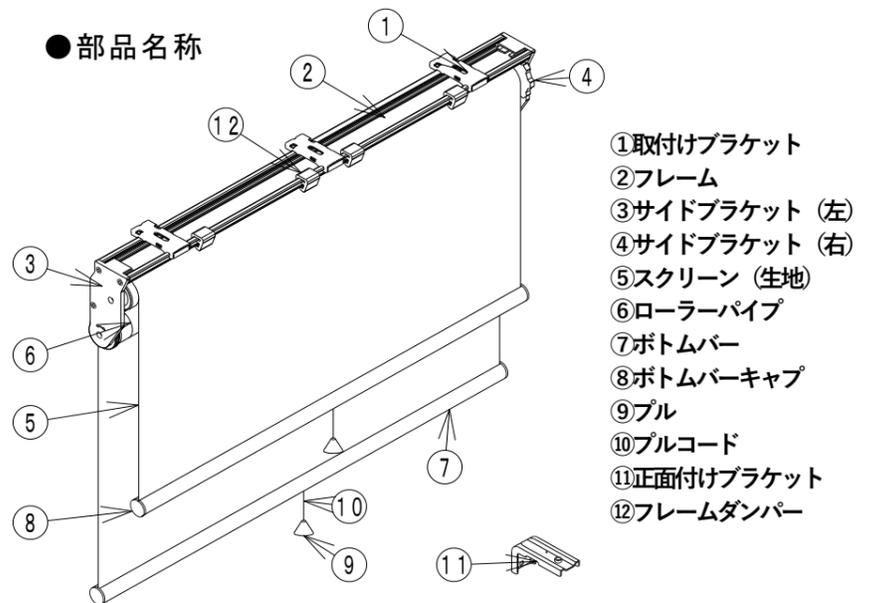
製品改良の為、予告なく仕様変更することがありますので予めご了承ください。



メンテナンスシール貼付位置

事業部 〒 151-0053 東京都渋谷区代々木2-16-4 Tel. 03-3370-6871
大阪営業所 〒 531-0071 大阪府大阪市北区中津2-3-5 Tel. 06-6372-1625
<http://www.tachikawa-kikou.co.jp/>

●部品名称



- ①取付けブラケット
- ②フレーム
- ③サイドブラケット (左)
- ④サイドブラケット (右)
- ⑤スクリーン (生地)
- ⑥ローラーパイプ
- ⑦ボトムバー
- ⑧ボトムバーキャップ
- ⑨プル
- ⑩プルコード
- ⑪正面付けブラケット
- ⑫フレームダンパー

●付属部品（天付け／正面付け共通）

製品幅	90 cm 以下	91 cm ~ 180 cm
取付けブラケット	2 個	3 個
取付けビス	4 本	6 本

●付属部品（正面付け専用）

製品幅	90 cm 以下	91 cm ~ 180 cm
正面付けブラケット	2 個	3 個
固定ビス	2 本	3 本

※オプション部品

ブラケットスペーサー12L	2 セット	3 セット
---------------	-------	-------

※正面付け時、後方に余裕のない場合の補助部品です。

●取付け方法

1. 取付けブラケットを取付けます。

<天井付け・正面付け 共通>

①両端の取付けブラケットがフレームの端から4～6cm内側にくるように取付けてください。

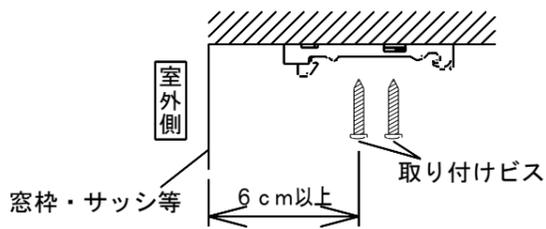
※ブラケットが3個以上ある場合は位置を決める際に、平行になるように取付けてください。

<正面付け>

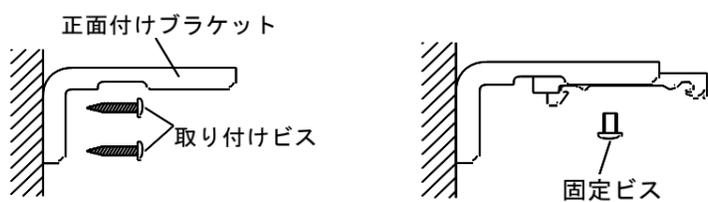
②取付け面に正面付けブラケットを取付けます。正面付けブラケットは、出来るだけ下図のように取付けビス2本で固定してください。

取付け面が狭い場合は、上側の穴を使用して1本で固定してください。

<天井付け>

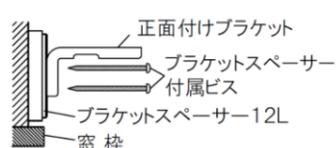


<正面付け>



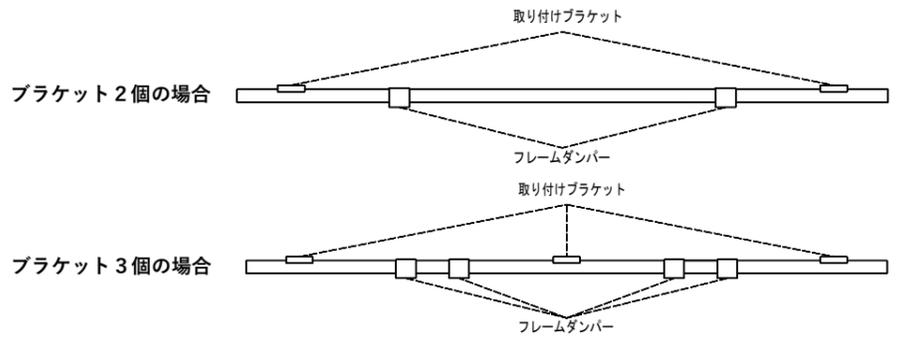
※製品の後方に余裕がない場合は、右図の方法でも取付けることができます。

〔ブラケットスペーサー (オプション部分) の使用方法は付属の取扱説明書をご覧ください。〕



2. 製品本体を取付けます。

①製品にセットされているフレームダンパーが、取付けブラケットの間にくるように移動してください。

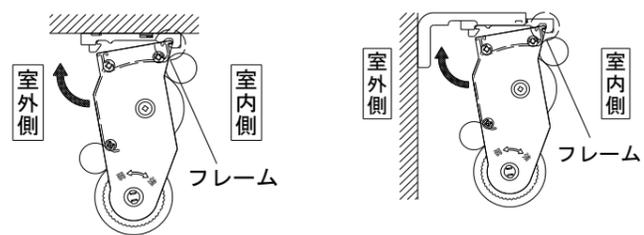


②製品を両手で持ち、取付けブラケットの手前のツメにフレームを引っかけて下さい。

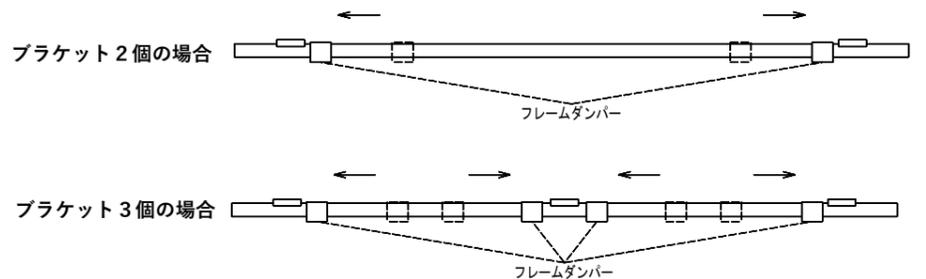
③フレームをブラケットに引っかけた状態で左右のバランスをみて位置を決めてください。

④フレームを矢印の方向にもっていき「カチッ」と音がするまで完全に押しこんでください。

⑤全てのブラケットに確実に固定されていることを確認してください。※確実に固定されていないと製品が落下することがあります。



⑥フレームダンパーをブラケットにくっつくように移動してください。



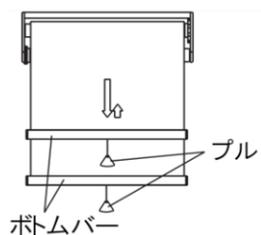
●操作方法

■取扱注意

・プルコードは製品の幅方向の中央部にセットし、必ずプルを持って操作をしてください。

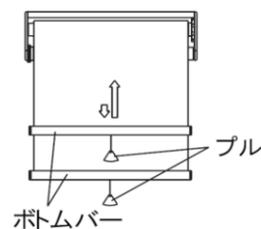
<降ろす時>

・プルをゆっくりと真下に引き降ろしてください。手を止めた位置から若干上昇して止まります。



<上げる時>

・プルを少し引いてゆるめると、自動的に巻き上がります。この時、プルに手を添えてゆっくりと巻き上げてください。
・スクリーンが完全に下まで降りて、巻き上がらなくなった場合は、手前側に40～50°斜めに引くと上がるようになります。

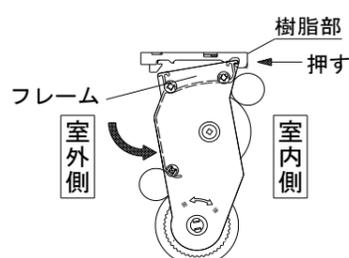


●取り外し方法<天井付け・正面付け 共通>

・取付けブラケットを押すとフレームが外れます。

※注意

・この際、ロールスクリーンが落下しないよう、必ずしっかり製品を押さえながら取外しを行ってください。



●巻取りスピードの調整方法

■取扱注意

・巻取りスピードは製品出荷時に調整しておりますのでそれ以上に早く調整しないでください。
上がらなくなった時のみ調整してください。
・調整をする際はスクリーンを最上部まで巻き上げた状態（ストッパーを解除した状態）にし、スクリーン及びローラーパイプをつかまないようにしてください。

<上がらないとき>

・『強』の方向にダイヤルを半回転程度ずつ調整しながら回します。

<遅くしたいとき>

・『弱』の方向にダイヤルを半回転程度ずつ調整しながら回します。

・調整を加えたら一度昇降操作を行い確認してください。

・上側のスクリーンの場合は、右側サイドブラケットに付いているダイヤルを必ず手で回してください。
・下側のスクリーンの場合は、左側サイドブラケットに付いているダイヤルを必ず手で回してください。

<下側スクリーンの場合>

<上側スクリーンの場合>

